

宮津学院 宮津中学校

目指す子ども像

- 【自分から】 主体的・意欲的に学び、探究心を持ち続ける子ども
- 【つながり】 自分や他人の良さを認め、互いに尊重し合う子ども
- 【目標】 夢に向かって未来を切り拓くことができる子ども
- 【あいさつ】 ふるさとへの愛と誇りを持ち、地域に貢献できる子ども

「将来を幸せに生きる力」の獲得
『人とつながりながら粘り強く挑戦できる力』
『協働的に課題解決に取り組む力』
『人とつながるコミュニケーション力』

本事業を活用

ふるさとみやづ学

外部講師による授業

プレゼンを体験

プレゼンのブラッシュアップ

プレゼンの質向上

- 1年生
宮津の魅力を世界に広める
- 2年生
「はたらく」を未来につなげる
- 3年生
未来につながるイベントを作る

特別活動

生徒の「やりたい」を形にする体験

企画・運営する力

周囲からのフィードバック

- 1 学校行事で生徒の主体性を引き出す
→やりたい生徒で実行委員会を組織し、企画・運営に携わる。
- 2 行事において、やってみたことをその場でフィードバックする。
→生徒・保護者・地域の方々の生の声を聞き、その場で自己有用感を高める。

成果

【生徒】

- ・探究する力と人前で話す力がついた。
- ・この町のために行動しようと思う気持ちが強くなった。
- ・宮津の魅力を伝えるために、自分に何ができるかを考え、行動できるようになった。

【教員】

- ・単なる発表で終わらないように、発表時にはターゲットを明確にして、探究の過程で「仕掛け」を作ることについて、助言いただいた。教員の「探究」に対する理解が深まり、生徒への指導につなげることができた。

成果

【生徒】

- ・最初とは比べ物にならないくらい良い雰囲気になったし、活動を通して横はもちろん、縦のつながりも深められて、とても成長できた心に残る良い行事になった。

【教員】

- ・実行委員が自ら考えた種目等に全校生徒で取り組むことで、行事に対する充実度が格段に高まった。